

2023年度 ケアハウス 事業報告

1 総括

2023年度も従前からの深刻な定員割れによる既存の物理的資源や人的資源の不足や厳しい財政状況の中で、職員が一丸となってイエス・キリストによって示された愛と奉仕の精神、慈愛園創立者モード・パウラス博士の「散らされた人々を集め、ひとりも失われないうようにする」という創立の理念並びに老人福祉法（昭和38年法律第133号）の目的及び基本的理念を今日の状況において具現化するためには何を為すべきかという不断の問いを立て、入居者の安全、安心と自立（自律）した日常生活を実現するために福祉サービスの公準である公平性、効果性、効率性、接近性に適うことができる良質で適切なサービスの提供に努めた。

また、2023年度の「軽費老人ホームの設備及び運営に関する基準」（平成20年厚生労働省令第107号）の改正及び全国老人福祉協議会のモデル規程を踏まえ、当施設の運営規程（平成21年10月1日施行）の全面的な見直しを行い、新たな運営規程を定めた。その他にも法令に基づく下記指針の作成並びに職務分掌等の改定を行い、2024年度から実施するための体制を整備した。

（作成した指針等）

- 慈愛園ケアハウス身体拘束等の適正化のための指針
- 慈愛園ケアハウス感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止のための指針
- 慈愛園ケアハウス虐待防止のための指針
- 慈愛園ケアハウス事故防止のための指針
- 慈愛園老人ホーム・慈愛園ケアハウスの自然災害発生時における事業継続計画
- 慈愛園ケアハウス職務分掌表
- 慈愛園老人ホーム・ケアハウス組織図

2 主な取組の実施状況と評価

(1) 慈愛園創立の理念と実践の理解

数値目標	達成状況
なし	1. 達成できなかった (数値目標の場合は目標達成率 概ね0～49%を目安)
	2. あまり達成できなかった (同 50～69%を目安)
	3. ある程度達成できた (同 70～89%を目安)
○	4. 概ね達成できた (同 90～99%を目安)
	5. 達成できた (同 100%以上を目安)

（具体的な取り組み状況）

- 慈愛園創立期の理念と実践を理解し、現在に継承していくために朝礼時の聖書拝読に加え、『愛と福祉のはざまに』の輪読終了後、あらためて『くるみの実のなるころ』の輪読をはじめた。このことを通して、一人一人の職員が慈愛園の歴史と当時のパウラス先生の思いについて学びながら、慈愛園職員としての自覚と福祉実践の意義について確認しつつ、日々の実践を行う体制が定着化してきている。

(2) 効率的で持続可能な施設経営と運営管理体制の構築を図る

数値目標	達成状況
なし	1. 達成できなかった (数値目標の場合は目標達成率 概ね0～49%を目安)
	2. あまり達成できなかった (同 50～69%を目安)
	3. ある程度達成できた (同 70～89%を目安)
○	4. 概ね達成できた (同 90～99%を目安)
	5. 達成できた (同 100%以上を目安)

(具体的な取り組み状況)

- 法令に基づく当施設運営規程の全面的な見直しを行うとともに、各種指針の作成を行った。
- 熊本市軽費老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例第6条に基づくサービスの質の評価を実施し、その結果の分析を行った(ホームページに公開予定)。
- 管理運営体制の強化と明確化を図るために、職務分掌並びに組織図の見直しを行った。
- ICTを活用した効率的な情報共有と業務に係るエビデンスを収集するために、Googleによる無料サービスをはじめ、オープンソースによるデータベースやデータ分析ツールを積極的に活用するとともに、既存データの確実な管理方法についても徐々に整備してきている。
- なお、個々の職員による自己点検・自己評価の実施並びに、職員会議やケース会議等の各種会議の効率的かつ効果的な実施方法については引き続きの課題となっている。

(3) 家族や外部の保健医療福祉サービス機関や団体との多職種連携

数値目標	達成状況
なし	1. 達成できなかった (数値目標の場合は目標達成率 概ね0～49%を目安)
	2. あまり達成できなかった (同 50～69%を目安)
○	3. ある程度達成できた (同 70～89%を目安)
	4. 概ね達成できた (同 90～99%を目安)
	5. 達成できた (同 100%以上を目安)

(具体的な取り組み状況)

- ① ケアハウス入居者当事者をはじめ、家族や居宅サービス事業所その他の関係者からの相談に応じ、連携を強化する観点から、社会福祉士、精神保健福祉士有資格者の生活相談員を2022年度に配置したことにより、主任支援員とともに家族や外部の保健医療福祉サービス機関や団体との多職種連携が更に円滑にできるようになった。
- ② しかしながら、下記事項については、取り組むことができなかった。
 - 職務分掌の確認と業務実施状況の振り返りと課題整理を年間で4回実施する。
 - 2024年度の実施を目途に相談員業務と支援員業務の分業化について検討し一定の結論を得る。

(4)入居者同士のトラブルへの迅速な対応

数値目標		達成状況
なし		1. 達成できなかった (数値目標の場合は目標達成率 概ね0～49%を目安)
		2. あまり達成できなかった (同 50～69%を目安)
		3. ある程度達成できた (同 70～89%を目安)
	○	4. 概ね達成できた (同 90～99%を目安)
		5. 達成できた (同 100%以上を目安)

(具体的な取り組み状況)

- ケアハウスにおいては、入居者同士の些細なトラブルや誤解がグループダイナミクスによって施設全体の雰囲気や安定性に重篤な影響を与えるリスクが大きいことから、これらに早期に対応するために朝礼時やケース会議での情報共有と支援の振り返りを行っている。このため、2023年度は入居者同士のトラブルは発生しなかった。

(5)実習指導体制の在り方についての検討

数値目標		達成状況
なし		1. 達成できなかった (数値目標の場合は目標達成率 概ね0～49%を目安)
		2. あまり達成できなかった (同 50～69%を目安)
		3. ある程度達成できた (同 70～89%を目安)
	○	4. 概ね達成できた (同 90～99%を目安)
		5. 達成できた (同 100%以上を目安)

(具体的な取り組み状況)

- 2023年度の老人ホームでの社会福祉士実習指導者の確保に関する成果を踏まえ、2024年度にケアハウス生活相談員を社会福祉士実習指導者講習会に参加させることになっている。

(6)地域貢献活動

数値目標		達成状況
なし		1. 達成できなかった (数値目標の場合は目標達成率 概ね0～49%を目安)
		2. あまり達成できなかった (同 50～69%を目安)
		3. ある程度達成できた (同 70～89%を目安)
	○	4. 概ね達成できた (同 90～99%を目安)
		5. 達成できた (同 100%以上を目安)

(具体的な取り組み状況)

- ① 地域の町内会や消防団等の構成員として地域社会への貢献活動を行った。
- ② ケアハウスの職員1名が新たに消防団員となった。これにより、老人ホームとケアハウスの消防団員は4名となった。

3 サービスの利用状況

(1)入退所状況(表 3-1)

- 2023 年度の入退所状況については、全体（計）では在宅からの入所が 4 人、施設からの入所が 1 人の合計 5 人であった。一方、退所については、長期入院による退所が 2 人、他施設への移動による退所が 2 人、死亡による退所が 1 人の合計 5 人であった。
- また、2022 年度と同様に 2023 年度も入居期間の長期化と高齢化による退所者が出たことから、2023 年 12 月に町内会や熊本市内の「ささえりあ」や町内会等に対して広報活動を行った結果、2 月に 2 名の新規入居者を確保することができた。

表 3-1 2023 年度入退所の状況

月	入所者の状況					退所者の状況						1 日在籍数	末日在籍数	
	在宅	病院	施設	その他	合計	長期入院	他施設	死亡	在宅	その他	合計			
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37	37
5	1	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	2	38	36
6	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	37	37
7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37	37
8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37	37
9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37	37
10	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	2	38	37
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36	36
12	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	36	35
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35	35
2	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	36	37
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37	37
合計	4	0	1	0	5	2	2	1	0	0	0	5	36.75	36.50

(2)入居者の状況(表 3-2)

① 定員充足状況等

- 2022 年度末の入居者の状況は、定員 40 人に対して 37 人であり、定員充足率は 92.5%であった。

② 基本属性

- 性別については、男性が 6 人（16.2%）、女性が 31 人（83.8%）となっており、男性よりも女性の入居者が多かった。
- 年齢については、男性の平均年齢が 85.93 歳（S.D.=5.31）、中央値が 84.5、女性の平均年齢が 86.29 歳（S.D.=6.03）、中央値が 87.0 であり、男性よりも女性の年齢が高かった。

③ 在所期間の状況

○ 在所期間については、男性の平均年数が 9.00 年 (S.D.=9.53)、女性の平均年数が 6.26 年 (S.D.=4.56) であり、女性よりも男性の在所期間が長かった。

④ 要支援・要介護度の状況

○ 要支援・要介護等の状況については、男性の認定無しが 5 人 (83.3%)、女性の認定無しが 16 人 (51.6%) であった。

○ また、要介護度等の状況については、男性は要介護 1 が 1 人 (16.7%)、女性については、最頻値が要支援 2 の 8 人 (25.8%) であった。

⑤ 認知症の有無

○ 認知症の有無については、男性では認知症有りが 1 人 (16.7%)、女性では認知症有りが 2 人 (6.5%) であった。

⑥ 居宅サービス利用状況

○ 各種の居宅サービスの利用状況については、表 3-2 の通りであり、主に福祉用具貸与やデイサービス、訪問看護を利用していた。

表 3-2 入居者の状況

入居者数 = 37 (92.5%)				
	Group	全体	男性	女性
n		37(100.0)	6(16.2)	31(83.8)
年齢	平均値 (S.D.)	86.22 (5.86)	85.83 (5.31)	86.29 (6.03)
	最小値	76.0	80.0	76.0
	中央値	87.0	84.5	87.0
	最大値	98.0	94.0	98.0
年代 (%)	70代	4 (10.8)	0 (0.0)	4 (12.9)
	80代	23 (62.2)	4 (66.7)	19 (61.3)
	90代	10 (27.0)	2 (33.3)	8 (25.8)
在所年数	平均値 (S.D.)	6.70 (5.57)	9.00 (9.53)	6.26 (4.56)
	最小値	0.0	1.0	0.0
	中央値	6.0	6.0	6.0
	最大値	27.0	27.0	15.0
要介護等 (%)	認定無し	21 (56.8)	5 (83.3)	16 (51.6)
	要介護1	5 (13.5)	1 (16.7)	4 (12.9)
	要介護2	1 (2.7)	0 (0.0)	1 (3.2)
	要支援1	2 (5.4)	0 (0.0)	2 (6.5)
	要支援2	8 (21.6)	0 (0.0)	8 (25.8)
認知症有無 (%)	可能性有り	2 (5.4)	0 (0.0)	2 (6.5)
	認知症無し	32 (86.5)	5 (83.3)	27 (87.1)
	認知症有り	3 (8.1)	1 (16.7)	2 (6.5)
福祉用具貸与 (%)	利用無し	30 (81.1)	6 (100.0)	24 (77.4)
	利用有り	7 (18.9)	0 (0.0)	7 (22.6)
訪問介護 (%)	利用無し	32 (88.9)	6 (100.0)	26 (86.7)
	利用有り	4 (11.1)	0 (0.0)	4 (13.3)
デイサービス (%)	利用無し	30 (81.1)	6 (100.0)	24 (77.4)
	利用有り	7 (18.9)	0 (0.0)	7 (22.6)
デイケア (%)	利用無し	37 (100.0)	6 (100.0)	31 (100.0)
訪問看護 (%)	利用無し	35 (94.6)	6 (100.0)	29 (93.5)
	利用有り	2 (5.4)	0 (0.0)	2 (6.5)

(3)職員の状況

① 職員の年齢分布（表 3-3）

- 当施設職員の年齢は、50 代以上が 7 人中 4 人と半数以上を占めていることから、計画的な人事政策と定年退職を視野に入れた後進育成が課題となっている。

表 3-3 職員の年齢分布

慈愛園ケアハウス職員の年齢分布		年代				総計
就業形態	職種	30代	40代	50代	70代	
1.常勤	01.施設長	0	0	1	0	1
	03.事務員	0	1	0	0	1
	05.相談員	1	0	0	0	1
	06.主任支援員	0	0	1	0	1
	10.調理員	0	0	1	0	1
1.常勤 の合計		1	1	3	0	5
3.非常勤	07.支援員	1	0	0	1	2
3.非常勤 の合計		1	0	0	1	2
総計		2	1	3	1	7

② 職員の主要資格（表 3-4）

- 当施設の常勤職員 5 人のうち 4 人は、職種に応じた専門資格を有していることから、その強みを活かして実習指導者の要件を満たす職員の増員を図るとともに、実習の受け入れを積極的に行っていくことで福祉人材の養成確保に積極的に取り組んでいく必要がある。

表 3-4 職員の主要資格

慈愛園ケアハウス職員の主要資格		主要資格				総計
就業形態	職種	01.社会福祉士	03.介護福祉士	08.調理師免許	10.特になし	
1.常勤	01.施設長	1	0	0	0	1
	03.事務員	0	0	0	1	1
	05.相談員	1	0	0	0	1
	06.主任支援員	0	1	0	0	1
	10.調理員	0	0	1	0	1
1.常勤 の合計		2	1	1	1	5
3.非常勤	07.支援員	0	0	0	2	2
3.非常勤 の合計		0	0	0	2	2
総計		2	1	1	3	7

4 苦情対応の状況

- 2022年10月1日から2024年2月29日までの苦情受付件数は3件であり、全て迅速に対応し解決することができた。
- なお、その旨については、2024年3月5日に開催された苦情解決第三者委員会にて報告済みである。

5、6 主な行事、研修の実施状況

- 2023年度の主な園内行事及び研修の実施状況については、表5-1に示すとおりであった。
- なお、新型コロナウイルス感染症が5類になったため、引き続き感染症対策の徹底を図りつつ、実習やボランティアの受け入れも再開することができた。

表5-1 2023年度 慈愛園老人ホーム・ケアハウス年間活動報告

2023年度 慈愛園ケアハウス・ケアハウス年間活動報告										
月	日	園内行事	老	ケ	研修会参加状況	老	ケ	実習・ボランティア・施設見学受け入れ	老	ケ
4	1				慈愛園新人職員研修①	○	○			
	8				慈愛園新人職員研修②	○	○			
	9				慈愛園新人職員研修③	○	○			
	18	誕生会	○	○						
	24				職場研修「新型コロナウイルス感染症における感染対策」熊本市保健所（11名参加）	○	○			
5	15	職場研修	○	○	職場研修「養護ケアハウス（慈愛園ケアハウス）について」熊本看護専門学校実習生と合同	○	○	熊本看護学校より実習 5/8～5/11、5/15～5/18（2名）	○	
	16	誕生会	○	○		○	○			
6	18							松尾自動車ボランティア、エアコン清掃	○	○
	19							介護体験実習（6/19～6/23）同志社大学	○	
	20	誕生会	○	○					○	○
								熊本看護学校より実習 6/19～6/22（4名）、6/26～6/29（3名）	○	
7	6	職場研修	○	○						
	15				熊本市栄養士会 福祉事業部第一回研修会（永田）	○				
		慰霊祭	○	○						

	18	誕生会	○	○					
	24	職場研修	○	○					
	29				N S T オンライン研修 (鍋内・永田)	○			
8	8	誕生会	○	○					
	19	砂取祭り	○	○					
					介護福祉士実習指導者講習 (宮本) 19、20、26、27日	○			
	21						介護体験実習 (8/21～8/25) 熊本大学、崇城大学、熊本学園大学 3名	○	
	23				ケアハウス協議会研修 (潮谷か)	○			
	28	職場研修	○	○	法令関係研修 (重松)	○			
9	4						介護体験実習 9/4～9/8 (4名) 熊大1・学園大3	○	
	11						介護体験実習 9/11～9/15 (2名) 学園大	○	
							熊本看護学校実習 9/11～9/12 (2名)	○	
							城北高校調理実習 9/11～9/15 (1名)	○	
	12	誕生会	○	○					
	19	敬老お祝い会		○					
	21						ルーテル中学校福祉体験 9/21～9/22 (6名)	○	
	25	職場研修	○	○			熊本看護専門学校実習 (9/25～9/28) 2名	○	
	28				慈愛園職員アンガーマネジメント研修	○	○		
10	2				介護従事者権利擁護推進研修 (オンライン) (早道・潮谷か)	○	○		
	11				栄養管理・調理師研修 (オンライン) 永田・福島	○			
	17	誕生会	○	○					
	23	職場研修	○	○					
	24				慈愛園職員アンガーマネジメント研修	○	○		
	26				苦情解決研修 (福永)	○			
	31				生活相談員研修 (潮谷か・鍋内)	○	○		
11	11				社会福祉士実習指導者講習 (重松)	○			

7 施設整備等の状況

- 2023年度の主な施設整備・修繕（10万円以上）及び固定資産の取得については、表7-1に示すとおりであった。なお、2023年度固定資産の取得はなかった。

表7-1 2023年度施設整備・修繕（10万円以上）

施設	日付	施設整備・修繕内容	金額（円）	備考
ケアハウス	2023/05/19	112号室床シート貼替工事（坂口建設）	¥127,600	
	2023/06/15	改装内装工事（103号室）（さとざき）	¥166,000	
	2023/06/15	改装内装工事（308号室）（さとざき）	¥169,000	
	2023/07/05	111号室床シート張替及び壁修理工事（坂口建設）	¥242,000	
	2024/01/12	無線LAN設備修理（事務所）	¥101,200	
	2023/02/09	改装内側工事(101号室)(さとざき)	¥168,000	
合計			¥973,800	

8 その他

特になし。